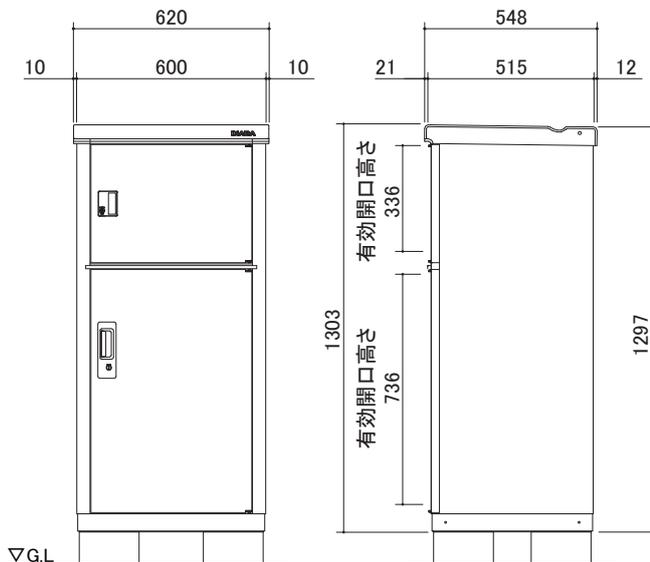




このたびは、イナバ物置「宅配BOX」をお買い上げくださり誠にありがとうございました。私たちは、この製品の開発にあたって「良いものを安く」をモットーに、苦心して作り上げました。どうぞ末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。なお、この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。

外形図

(単位:mm)

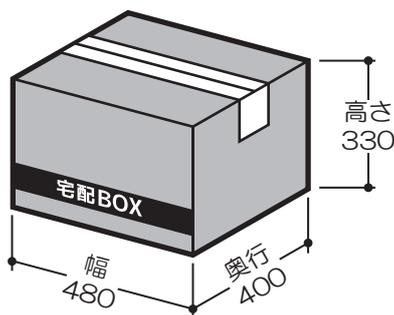


▽G.L
※アジャスターの調整範囲:0~32mm

受取可能な荷物の大きさ

最大で下記の寸法の荷物を受け取れます。

※重量は30kg以下になります。



梱包別部品一覧表

部品は、下記梱包に分けられ以下の部品がはいっております。部品の個数と内容を確認のうえ組み立ててください。
※下記部品のほかに、コンクリートブロック4個(アンカープレート使用時は、セメント・砂・砂利)を準備してください。

| | | | | | |
|-------------------------------------|----------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|-----|
| H7-5680:フランネルグレー H7-5610:パールフロスト | | H7-5803:フランネルグレー H7-5103:パールフロスト | | F3-0771 | |
| ベ | ス | ● 側板 右 | C | ● 棚板 | 307 |
| ● 床 | パネル | 側板 左 | C | 棚フック | 4 |
| 屋 | 根 | 支柱 | L | | |
| ● 部 | 品箱 | | | H7-5551:フランネルグレー H7-5561:パールフロスト | |
| 六角 | ボルト | ● 壁パネル C (W=540) | | ● 扉 | A |
| 六角 | ボルト (8mm) | H7-6553:フランネルグレー H7-6563:パールフロスト | | H7-5556:フランネルグレー H7-5566:パールフロスト | |
| ネ | ジ板 | ● 幕板 (600) | | ● 扉 | T |
| パ | ッキン付ネジ板 | H7-6650:フランネルグレー H7-6660:パールフロスト | | | |
| ト | ラスネジ (5×10) | ● 中鴨居 (600) | 1 | | |
| ト | ラスタッピンネジ(4×18) | ● 中土台 (600) | 1 | | |
| ヒ | ンジビスガイド | | | | |
| コ | ーナー金具左右 | | | | |
| ヒ | ンジセットA・B | | | | |
| ヒ | ンジ止板 | | | | |
| 鎖 | 取付金具 | | | | |
| ア | ンカープレートKA/KB | | | | |
| ボ | ルトキャップ | | | | |
| 目 | 隠しキャップ | | | | |
| ボ | ックススパナ | | | | |
| プ | ラスドライバー | | | | |
| 水 | 準器 | | | | |
| 組 | 立説明書 | | | | |
| 取 | 扱説明書・製品保証書 | | | | |
| 宅 | 配ボックス取扱説明書 | | | | |
| ハ | インドタッピンネジ(4×8) | | | | |
| マ | グネットシール | | | | |
| 土 | 台鴨居受け金具左右 | | | | |
| 棚 | 固定金具 | | | | |
| 操 | 作表示シール | | | | |
| ワ | ンタッチロック錠 | | | | |

注意

各部品の梱包番号はカラーによって異なります。
※F3-0771梱包のみミストグレー色となります。

※六角ボルト3本、ネジ板1枚、パッキン付ネジ板は3枚予備を含んだ数量です。
※棚板の梱包に入っている棚フックは、本製品で使用しません。

●印がついている部品には、製造番号が押してあります。



安全のために必ずお守りください。

ここに記載してある事柄は、人や物に対して危害・損害を未然に防止し、製品をより安全かつ正しく組み立てて頂くためのものです。

マーク
の説明



注意

安全のために必ずお守りください。死亡・ケガの原因になります。



留意

これらの点にもご留意ください。ケガ・損害の原因になります。

収納庫の設置について

⚠ 注意

1. 転倒防止工事を必ず行ってください。
⇒ 転倒防止工事がされていない場合、強風等により転倒し、傷害事故につながります。また、収納物に被害を与えます。
2. 崖の縁や屋上など、安全の確認できない場所への設置は避けてください。
⇒ 強風により転倒、落下の危険があります。

⚠ 留意

1. 家からの雪が直接屋根に落ちて来る場所への設置は避けてください。
⇒ 変形・破損により、雨もりの原因になったり収納物に被害を与えます。
2. マンションのベランダに設置する場合は、避難通路を確保してください。
⇒ 非常時に避難通路として使えなくなります。
3. 家の屋根からまとまった雨水が直接屋根や壁に落ちないように配慮してください。
⇒ 雨もりの原因になります。

収納庫の組み立てについて

⚠ 注意

1. 風の強い日の組み立ては避けてください。
⇒ 強風のため部材が飛んでケガをしたり、部材の転倒による破損原因になります。
2. ユーザーの組み立てはなるべく2人以上で行ってください。
⇒ 一人で無理をされると、部材の転倒・落下によるケガの原因になります。
3. 30kg以上の梱包や部材の運搬は、2人以上で行ってください。
⇒ ケガをしたり腰を痛める原因になります。
4. 組み立て時は、ヘルメット・手袋・長袖シャツなどの保護具の着用をしてください。
⇒ ケガの原因になります。
5. 組み立て中は部材の転倒防止のために、つかい棒やロープなどをお使いください。
⇒ 組み付け時の部材の落下や突風による部材の転倒により、ケガをしたり部材の破損につながります。
6. 組み立て途中で放置しないでください。
⇒ 強風などにより部材が飛散・転倒してケガをしたり、部材の破損につながります。

組立が完了したら

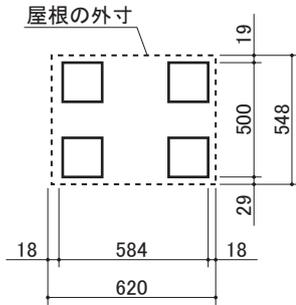
保証書・取扱説明書・組立説明書は、保管ケース(側板に貼り付けてあります。)に入れて大切に保管してください。

組立順序のご説明

組み立てにあたって、部品の共通性・互換性を持たせるために、取り付け穴が余分にあけてあります。相手に穴のない所はボルト締めする必要はありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかつたり穴が合わない場合がありますので、この場合はボルトをゆるめ調整してください。

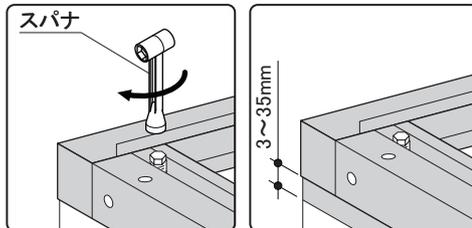
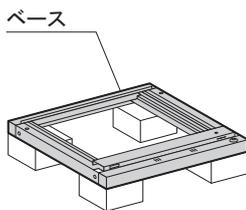
1. 基礎

地ならし・地固めを充分した後、下図のようにコンクリートブロックを水平に設置します。
※組立後、内部に品物を入れて水平がくると戸当たりが悪くなりますのでご注意ください。



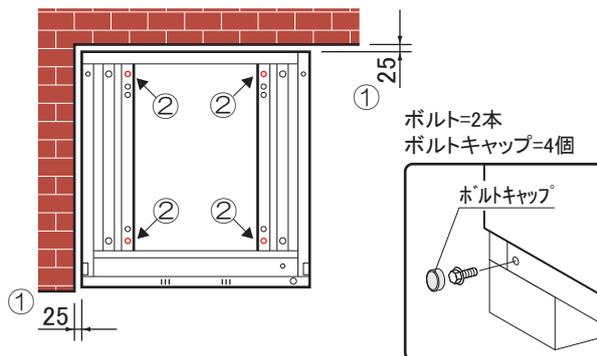
2. ベース設置

ベースを設置し、再度水平を確認します。くるっている場合は、四隅のアジャスターをスパナで微調整(調整範囲：32mm)してください。



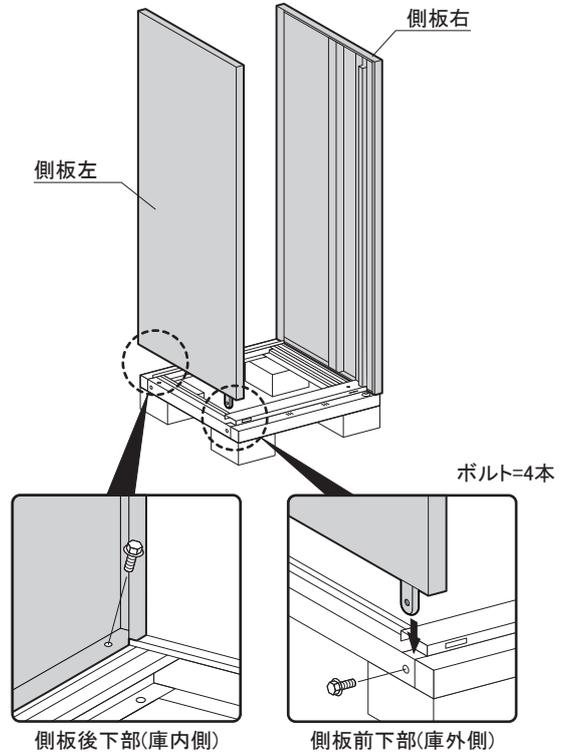
※内アンカー工事をする時

- ①建物の壁や障害物から25mmのスキマをあけて設置します。
- ※下図のように側面に障害物がある場合は、「3.側板取付」の要領で予め側板を取り付け、ベース後部側面の穴にボルトを取り付けたあと、ボルトキャップを取り付けてください。
- ②一番外側の四隅の穴にマークをし、M10アンカーボルト(市販品：4本必要)用の穴をあけます。
- ③ベースをアンカーボルトで固定します。
- ④「2. ベース設置」の要領で水平を調整します。



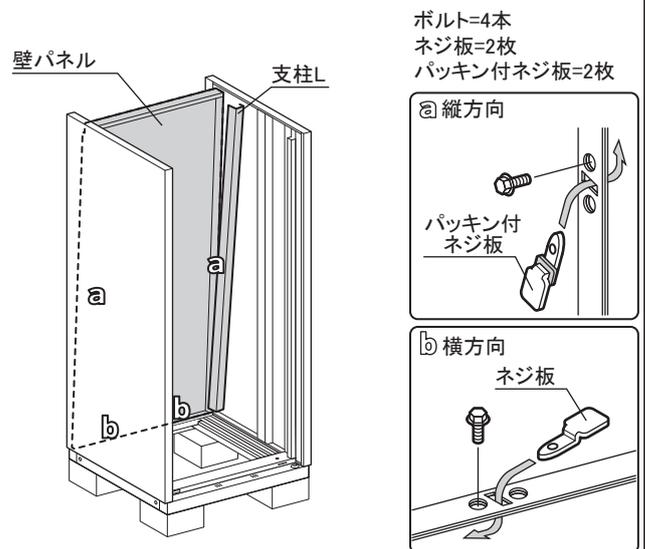
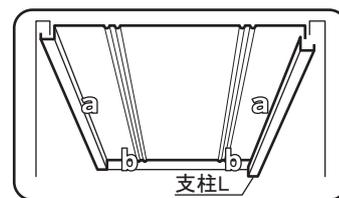
3. 側板取付

側板左右の足をベースの角穴に入れ、ボルトで固定します。次に側板後下部をボルトで固定します。



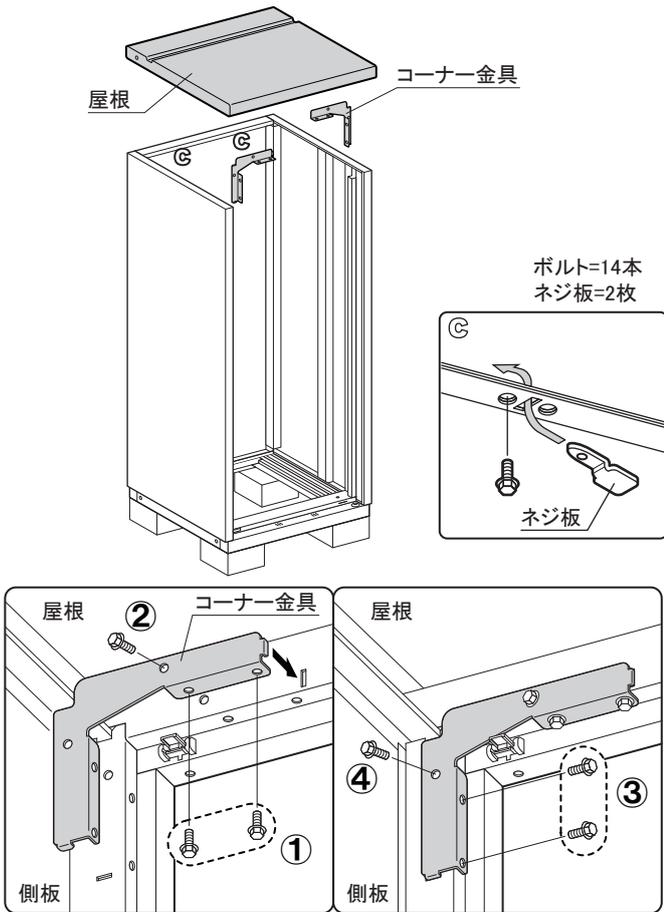
4. 壁パネル取付

壁パネルは、(a)縦方向をボルトとパッキン付ネジ板で、(b)横方向はボルトとネジ板で取り付けます。
※右側の側板と壁パネルの合わせ目は、支柱Lをかぶせて共締めします。



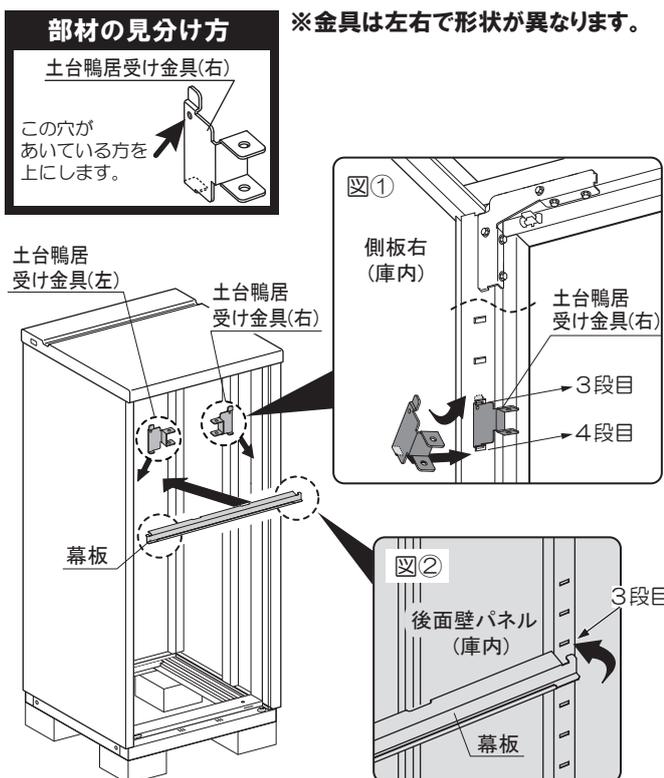
5. 屋根取付

屋根を乗せ、壁パネルと(G)ボルト・ネジ板で取り付けます。コーナー金具左右を屋根に①②の順で取り付け③④で左右の側板に仮締めし、その後本締めします。
※直角を出す為に、ネジ止めの順番を守ってください。



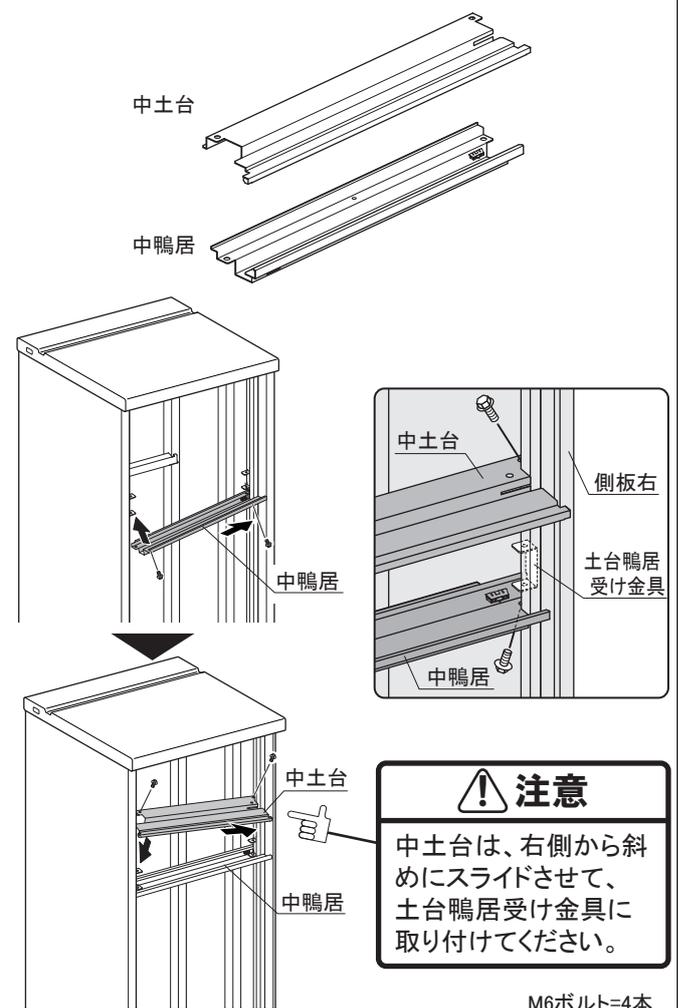
6. 土台鴨居受け金具、幕板の取付

土台鴨居受け金具を側板の角穴(上から3、4段目)に取り付けます(図①)。幕板は後面壁パネルの角穴(上から3段目)にツメを引掛け取り付けます(図②)。



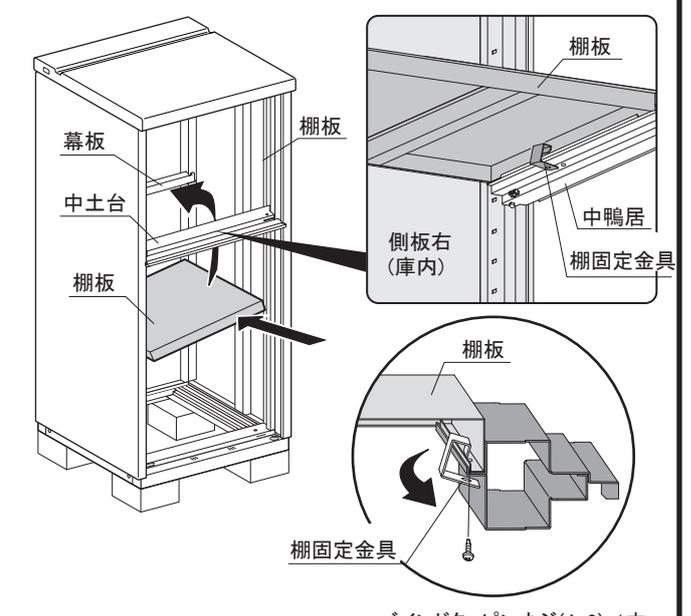
7. 中鴨居、中土台の取付

土台鴨居受け金具の下から中鴨居をM6ボルトで取り付けます。次に土台鴨居受け金具の上から中土台をかぶせ、M6ボルトで取り付けます。



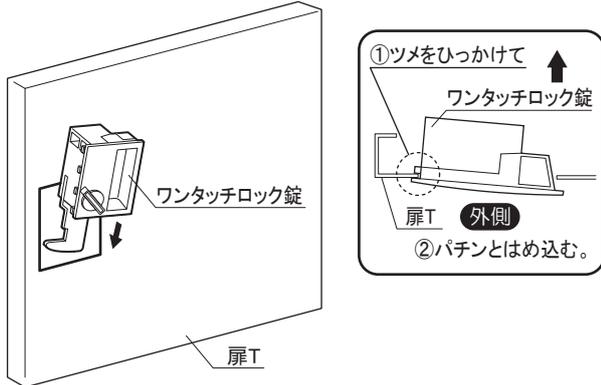
8. 棚板(宅配ボックスの床部分)の取付

棚板を下から入れ、庫内で持ち上げて中土台と幕板にのせます。棚固定金具を図のように棚板の正面側へ引っ掛けバインドタッピンネジで中鴨居と固定します。
※棚板の梱包に入っている棚フックは使用しません。



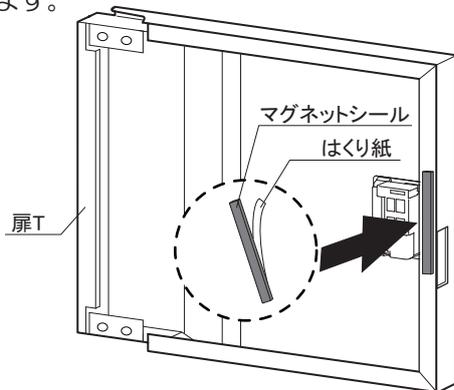
9. ワンタッチロック錠の取付

扉Tにワンタッチロック錠を取り付けます。



10. マグネットシールの貼付

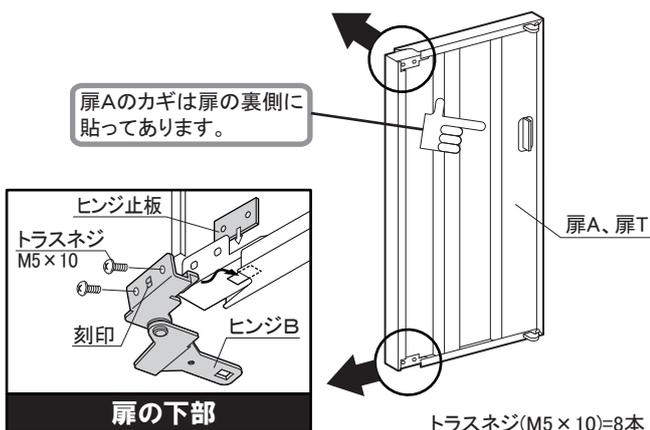
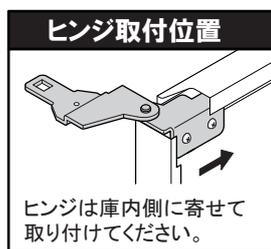
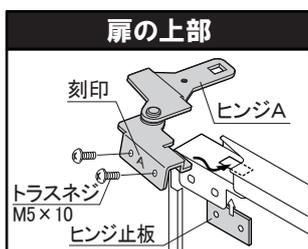
マグネットシールを扉Tの庫内面(下図の位置)に貼り付けます。



11. ヒンジ取付

扉Aと扉Tの上下の角穴に、ヒンジのペロを差し込みヒンジ止板を裏から当て、トラスネジ(M5×10)で取り付けます。

※ヒンジの取付位置には余裕(あそび)がありますが、庫内側に寄せて取り付けてください。



12. 扉取付

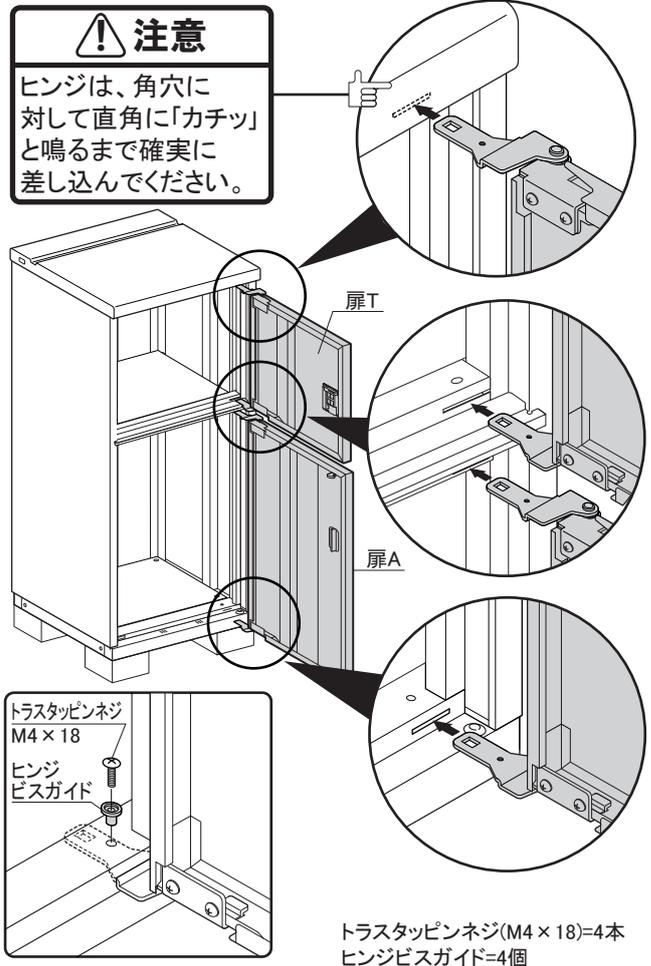
扉T

扉の上のヒンジを屋根前補強の角穴に差し込んでから、下のヒンジを中土台の角穴に差し込みます。

扉A

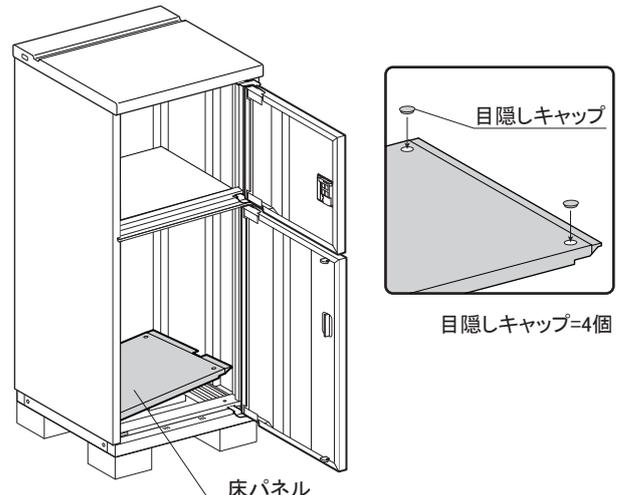
扉の上のヒンジを中鴨居の角穴に差し込んでから、下のヒンジをベースの角穴に差し込みます。

ヒンジビスガイドを入れ、トラスタッピンネジ(M4×18)で固定します。



13. 扉調整・床パネル取付

必ず戸当たりを確認し、傾きや干渉が見られる場合はベースのアジャスターかコーナー金具で調整します。それでも合わない場合はP6の◆扉の戸当たり調整◆を参照して扉の調整をおこなってください。次に床パネルに目隠しキャップをはめ込み、ベースに取り付けます。



14. 転倒防止工事

転倒防止工事は必ず行ってください。

転倒防止工事には、アンカー工事とワイヤー工事の2種類があります。

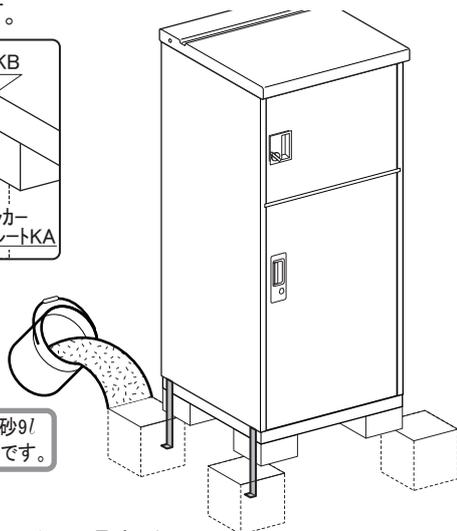
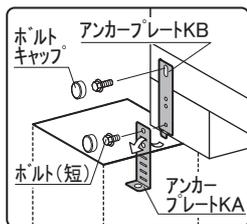
必ずアンカー工事を行い、強風を受ける場所等に設置する場合は、ワイヤー工事も併用してください。



転倒防止工事がされていない場合、強風等により転倒し、傷害事故につながります。注意 また、収納物に被害を与えます。

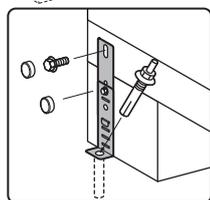
アンカー工事

地盤が土の場合は、ベースの四隅に25cm角の穴を掘り、アンカープレートを取り付け、コンクリートを打ち込みます。



※1ヶ所にセメント5kg、砂9/砂利12/以上が必要です。

地盤がコンクリートの場合は、アンカープレートを取り付け、M10オールアンカー(市販品)で固定します。

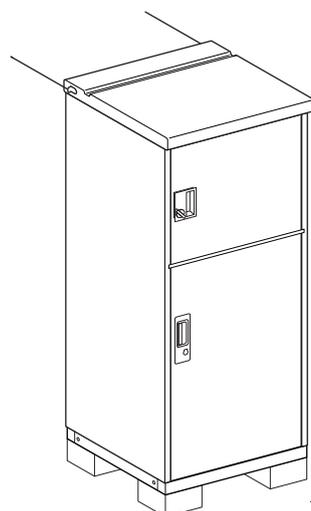


基礎高100~160mmまで調節可能
(※KA、KBの組替えて長さを調節してください。)

ボルト(短)=4本 ボルト=2本 ボルトキャップ=8個

ワイヤー工事

- ①屋根側面後部のカヌークリップをはずします。
- ②鎖取付金具を屋根にボルトで取り付けます。
- ③ワイヤーなどを使用し、建物の壁や柱等に固定してください。
- ④外に出ているボルトにボルトキャップを取り付けます。



ボルト=2本 ボルトキャップ=2個

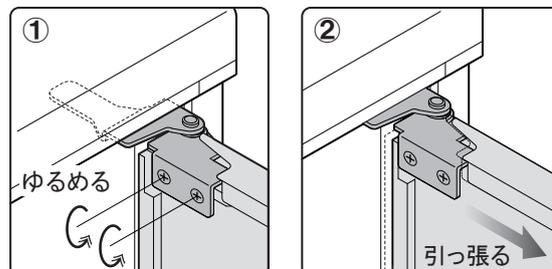
15. 操作表示シールの貼付

シールの説明を参考に、扉の庫内面および取っ手上部に貼り付けてください。

◆扉の戸当たり調整◆

扉を閉めた時にスキマが出来た場合は、ヒンジを調整してください。

※図は扉上部のヒンジを例に説明しています。



- ①ヒンジを固定した扉のネジをゆるめる。
- ②扉を少しだけ引っ張り、調整する。
- ③ゆるめたネジを締め付ける。

◆扉のはずし方◆

- ①床パネル(棚板)をはずします。
- ②ヒンジを止めているトラスタッピンネジをはずします。
- ③扉ヒンジホルダーを押して、下のヒンジを引き抜きます。
- ④上のヒンジも扉ヒンジホルダーを押して引き抜きます。

